

入院のみ 外来のみ ○共通	適応がん種	レジメン名(略語)	臨床使用分類	抗癌剤適応分類	1コース期間
	大腸癌	UFT/UZEL+BV	日常診療	術前化学療法	28日間
			臨床試験承認済・審議中	術後補助療法	
			治験承認済・審議中	○進行・再発	予定総コース
		その他()			可能な限り

☆上記のうち該当箇所に○を付けてください

処方No	薬品名(商品名)、溶解液の種類と量	1回投与量	投与時間又は用法	投与日(d1,8など)	投与経路
1	生理食塩液	200mL	90分	d1	主管
			60分	d1	主管
			30分	d1	主管
2	アバスチン 生理食塩液	5mg/kg 100mL	30分 ^{*1)}	d1,15	側管
3	UFT	300mg/m2/day	1日3回 食間	d1-21	内服
	UZEL	75mg/body/day			

留意点および急性期有害事象等	<p><投与基準></p> <p>【禁忌】 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中の患者及び投与中止後7日以内の患者 喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)の既往のある患者</p> <p><有害事象> Grade3/4 高血圧(12%)、疲労(8%)、貧血(8%)、悪心(6%)、下痢(6%)</p> <p><その他注意> <BV> ・*1: 初回投与時間は 90 分、2回目 60 分、3 回目以降は 30 分とする。 ・大手術後 28 日以内に本剤を投与したデータはないため、十分な間隔をもつこと。 ・投与回数増加に伴い高血圧が発現する傾向がある。降圧薬は高血圧治療ガイドライン等に準じるが、現時点で厳密な優先順位はない</p>
----------------	--

参考文献	<p>・Nishina T et al. Uracil-Tegafur and Oral Leucovorin Combined With Bevacizumab in Elderly Patients (Aged ≥ 75 Years) With Metastatic Colorectal Cancer: A Multicenter, Phase II Trial (Joint Study of Bevacizumab, Oral Leucovorin, and Uracil-Tegafur in Elderly Patients [J-BLUE] Study). Clin Colorectal Cancer. 2016 Sep;15(3):236-42.</p>
------	---

夜間、帰宅時、対応医師への連絡先	外来診療中:消化器外科外来(3058) 夜間・休診日:当直医(8219)
------------------	--------------------------------------